

# 新たな観光立国推進基本計画の素案(概要)

---

# 観光立国推進基本計画（第5次）素案（概要）

## 課題・方向性

- 観光は、**訪日外国人旅行消費額は9.5兆円**（2025年速報）、そしてその**経済波及効果は約19兆円**に及ぶなど、**地域経済や日本経済の発展をリードする戦略産業**※である。また、**国際相互理解の促進**など、**多面的に重要な意義**を有する。  
※訪日外国人旅行消費額15兆円を達成した場合、**経済波及効果は約30兆円規模**と、幅広い産業に裨益することが見込まれる。
- 他方、観光を巡り顕在化している課題として、**混雑・マナー違反等の個別課題への対応**、**特定の都市・地域への集中是正**など、**オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策の強化が不可欠**。加えて、深刻な**人材不足への対応**、観光の**高付加価値化**、災害や国際情勢等の**様々なリスクに対する強靱性の確保**などの課題への対応が不可欠。
- そのため、「**観光の持続的な発展**」、「**消費額拡大**」、「**地方誘客促進**」、「**観光と交通・まちづくりとの連携強化**」、「**新技術の活用・本格展開**」を施策の方向性として位置づけ、**地域住民と観光客双方の満足度を向上**させ、**交流人口・関係人口を拡大**するとともに、「**住んでよし**」「**訪れてよし**」に加え、「**働いてよし**」の**観光産業の実現**を推進するための施策を強力に推進。

## 施策の柱

計画期間：  
令和8～12年度  
(2026～2030年度)

### インバウンドの戦略的な誘客と 住民生活の質の確保との両立

- ・ 局所的・地域的に生じている**混雑・マナー違反等の個別課題への対応**
- ・ **地方誘客**を進めるための広域的な体制の整備
- ・ 消費拡大に効果の高い**観光コンテンツの充実**
- ・ **地方部への交通ネットワークの機能強化**

### 国内交流・アウトバウンド拡大

- ・ 休暇の分散・**旅行需要の平準化**
- ・ **関係人口の創出**や**二地域居住**の促進
- ・ **国内・海外旅行の需要喚起**に向けた機運醸成

### 観光地・観光産業の強靱化

- ・ 持続可能性を高めるための**インバウンド市場・観光コンテンツの多様化**
- ・ 観光DX、省力化投資等による**生産性向上**
- ・ 健全な競争環境の整備
- ・ ユニバーサルツーリズムなど**多様なニーズへの対応**

目指すべき  
2030年の姿

日本の魅力・活力を次世代にも持続的に継承・発展させる観光

# 新たな基本計画における観光立国の推進に関する目標（案）

| 新たな基本計画の目標（案）                      | 【2030年】<br>＜青字：2024年実績値＞<br>＜赤字：2025年実績（速報）値＞ | 【2030年】<br>＜参考＞観光ビジョン*の目標 | 【2025年まで】<br>＜参考＞現行計画の目標 |
|------------------------------------|---|---------------------------|--------------------------|
| ＜インバウンドの戦略的な誘客と住民生活の質の確保との両立＞      |   |                           |                          |
| 1.観光客の受入れと住民生活の質の確保との両立に取り組む地域数【新】 | 100地域<br>＜26地域＞＜47地域（確定値）＞                    | -                         | -                        |
| 2.訪日外国人旅行者数                        | 6,000万人<br>＜3,687万人＞＜4,268万人（推計値）＞            | 6,000万人                   | 2019年水準超え                |
| 3.訪日外国人旅行者に占めるリピーター数【再設定】*2        | 4,000万人<br>＜2,422万人＞＜2,761万人（速報値）＞            | ←（見直し）…… 3,600万人          | -                        |
| 4.訪日外国人旅行消費額                       | 15兆円<br>＜8.1兆円＞＜9.5兆円（速報値）＞                   | ← 15兆円                    | 5兆円（早期に）                 |
| 5.訪日外国人旅行消費額単価                     | 25万円<br>＜22.7万円＞＜22.9万円（速報値）＞                 | ←（見直し）                    | 20万円                     |
| 6.訪日外国人旅行者の地方部*3における延べ宿泊者数【再設定】*2  | 1.3億人泊<br>＜5,086万人泊＞                          | ← 1.3億人泊                  | -                        |
| 7.国際会議の開催件数                        | アジア最上位、世界5位以内<br>＜アジア最大開催国、世界7位＞              | ←（見直し）                    | アジア最大開催国（30%以上）          |
| ＜国内交流・アウトバウンドの拡大＞                  |   |                           |                          |
| 8.国内旅行消費額                          | 30兆円<br>＜25.2兆円＞                              | ←（見直し）…… 22兆円             | 22兆円                     |
| 9.日本人の地方部*3延べ宿泊者数                  | 3.2億人泊<br>＜3.1億人泊＞                            | ←                         | 3.2億人泊                   |
| 10.日本人の海外旅行者数                      | 過去最高値(2,008万人)超え<br>＜1,301万人＞＜1,473万人（推計値）＞   | ←（見直し）                    | 2019年水準超え                |
| ＜観光地・観光産業の強靱化＞                     |   |                           |                          |
| 11.宿泊業が創出した付加価値額【新】*4              | 6.8兆円<br>＜4.3兆円（2024年度）＞                      | -                         | -                        |

\* 1：「明日の日本を支える観光ビジョン」（平成28年3月30日明日の日本を支える観光ビジョン構想会議にて決定）

\* 2：第3次計画（平成29年3月28日閣議決定）以来の再設定

\* 3：基本計画及び観光ビジョンの目標の「地方部」は三大都市圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県）以外の地域をいう。

\* 4：付加価値額＝営業純益（営業利益\*5－支払利息等）＋人件費（役員給与・役員賞与・従業員給与・従業員賞与・福利厚生費）＋支払利息等＋動産・不動産賃借料＋租税公課

\*5 営業利益＝売上高－売上原価－販売費及び一般管理費